

府政に新しい息吹を！

しばたに匡哉
オフィシャルサイト

-ブログ 毎日更新しています

携帯電話でもご覧頂けます。



大阪府議会議員

しばたに まさや 匡哉

**政
府
報
告**

皆さんのご意見をお寄せください しばたに事務所 〒581-0087 八尾市明美町2-8-27

TEL:072-922-3777 FAX:072-922-0115 MAIL:shibatani@mbe.nifty.com

平成24年大阪府議会 二月定例会 特集号



大阪府議会議員

しばたに匡哉

大阪府議会
健康福祉常任委員会委員
決算特別委員会委員
税理士
社会福祉士

二月二三日から三月二三日までの日程で開催されました。二月定例府議会がこのほど開会しました。

この議会では、戦後教育の在り方を大きく変える」と注目され、大阪市議会においては全会一致で継続審議になった、教育行政基本条例案と府立学校条例案や、また職員の人事評価に相對評価を導入すること等を盛り込んだ職員基本条例案が採決され賛成多数で可決されました。

また、子どもを性犯罪から守る条例、大都市制度の推進に関する条例、四九億円の災害廃棄物協同処理対策費等、一五九議案を可決・同意されました。

二月二三日から三月二三日までの日程で、開催されました二月定例府議会がこのほど閉会しました。

府民の満足度アップへ
福祉・医療などを最重点に

しばたに府議は福祉・医療の分野で先頭に立って

新年度予算など審議するに
 定例府議会を二
 月を審議するに
 表明が知事所信
 表明が対する代
 表質問が行われ
 手法、府政運営
 の多くの課題に
 ついて、質疑が
 行われました
 行われ、大阪府
 では、特定の外
 部顧問や参事ら
 の意向によつて
 大半の重要案件
 の結論がだされ
 が常に良いもの
 に対応できない
 ことも忘れては
 視点で、代表質
 野を最重点課題
 が先頭に行いま
 めなどを行いま
 今、府政の最大
 足度」を高める
 代表質問で取り
 も、特に、最近
 に「サピス付き
 一大きな影響
 化」等については
 おいては健康福
 提案・質疑を行
 (掲載)

性急な改革
 急激な変化
 のような
 福祉・医療
 分

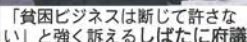
大阪府議会 本会議場



大阪府議会 本会議場

しばたに府議

健康福祉委員会でも意欲的に活動



高齢者向け住宅への チエツク強化を

府内で、介護サービス付きの高齢者向けマンションなどが増えています。

また、昨年十月からは、サビ付き高齢者向け住宅の制度が施行され、該当する住宅の登録も始まっています。

この様な状況の中で、はたに府議は、独自調査や、新聞報道も踏まえ、高齢者向けマンションに住む生活保護受給者数は全国で大阪府が突出して多く、また、入居者のうち、生活保護受給者が占める割合が高い実態



「を明らかにした上で、一部の高齢者が生活保護の高齢訪問介護サービスを利用する限り、高い利益を得るといって、高年齢者が横行している」と指摘し、社会保険費を搾取する貧困ビジネス化を防ぐ方策を打ち出すべきである。」と指摘しました。

**府も貧困ビジネス
排除の独自策を**



しばたに府議
精力的に府民目線の質疑

さらしにばに府議
は、松井知事に對し
「橋下大阪市長は、貧
困ビジネスの介入を防
ぐ狙いで、過剰診療な
どの不正請求対策とし
て、一独自生活保
護受給者が受診する医
療機関の登録制度を来
年度から導入する方針
を明らかにしている。針
知事も府の実態調
査結果も踏まえて、独
自シブを發揮し、府
入の貧困ビジネスの介
入を防ぐ具体的な方策
を、早急に実施するべ
きである」と強く訴え
ました。

が提供できる。二次医療圏内の広域化も検討すること。リスク層である高齢者の受診率向上などの、結核罹患率向上の取り組みを強化すること。

■災害時の医薬品の確保と、被災地で薬剤師の派遣等の体制の整備を行うこと、
■高齢者虐待は、男性介護者の問題でもあり、男性介護者に絞った高齢者虐待予防策についても強化すること。

「高齢者の向け住宅の課題」をテーマに、健康・福祉にかかわる府民課題線について、積極的に提案・質問を行いました。

<http://www.pref.osaka.jp/gikai-giji/toppage/>

[illegible]

東奔西走